



とある
林
平書
の

御

使
随
王

し

エンゼルフォー

R-18

まうまう少女帯

おーおー
まさに海辺の旅館！
いいねえ！

■あらすじ■

前回レベル5の能力者を
打倒し、大プロジェクトを
阻止した上条当麻は、
プロジェクト上層部による
圧力を避けるため、小萌
先生の紹介でインデックス
と共に学園都市を離れ、
ほとぼりがさめるまで
休養もかねて海辺の旅館
に滞在することになった。

じゅ
るり…

お刺身！天ぷら！
海の幸の懐石料理！
早く食べたいんだよ！

わーい浴衣！
とーま見て見て
似合うかな？

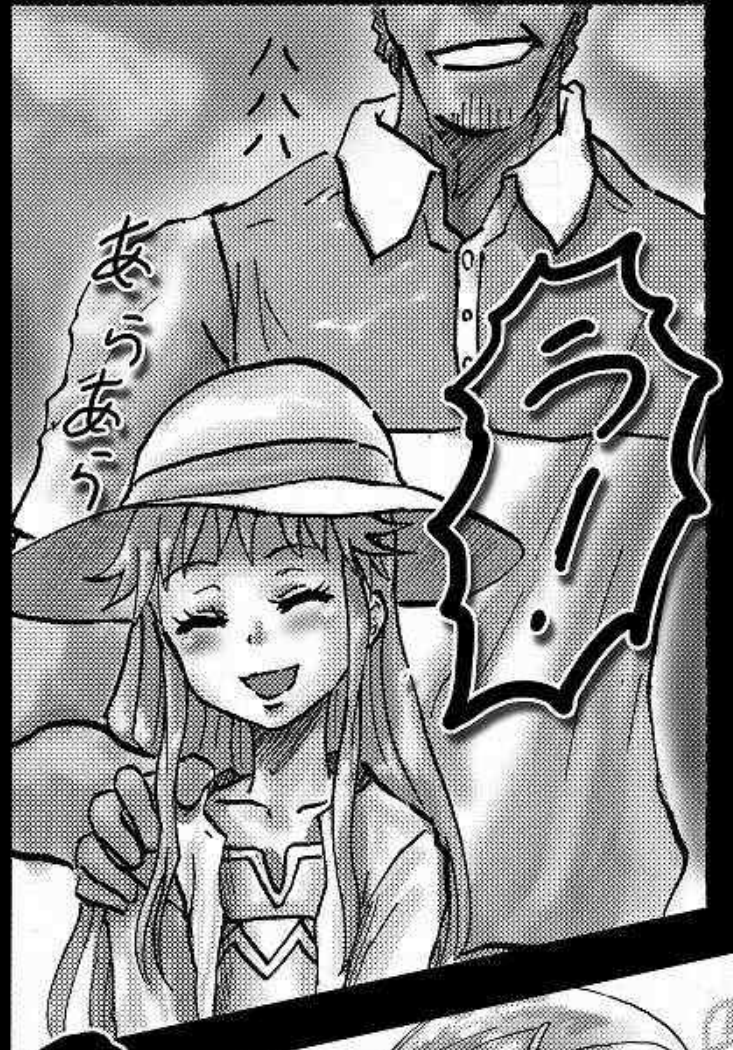
さ
わ
ん

えっ？あゝ
うう…

…その時はまだ、これから襲い
来る不幸の足音を、浮かれて
いた俺たちは知る由もなかった

戦いから離れて、のんびりと羽を
伸ばしながら温泉につかったり
海の幸でもたらふく食べたり…
ちよつとした甘酸っぱい展開も
あったりの、楽しい旅行になる
…はずだった

そーとーま
聞いてるんだよ？



とある禁書の
御使墮し

エンゼル7の巻



エンゼルフォール
『御使墮し』！

その効果は『天使(の魂)を天界から人間界へと引き摺り下ろす』というもの。
上位セフィラから下位セフィラへと強制的に天使が移動させられたため、その揺らぎによって10のセフィラが形作る四界に影響を与えている。
天使は人間の肉体に入り、その人間の魂を追い出すので、いす取りゲームのように次々と魂が入れ替わっていく。
早い話が外見の入れ替わりが起き、当事者達は昔からその外見であったように認識しており違和感を感じていないのである。

『幻想殺し』のあなたはともかく、あなたの父親もなぜか入れ替わっていないようです

あの絵ヅラもなんか腹立つし…なんとかせねば

※ママと入れ替わってます

あらあら、刀夜さん
あ…ちよっと

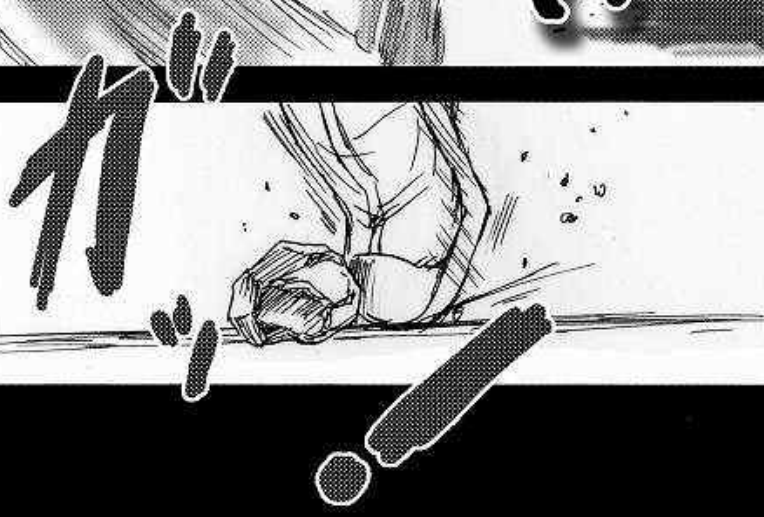
!?

一体誰がこんな術を…

ちよっ とまて



いいいいいい



あら
刀夜さん的には
何をそんなに元気に
なっているのかしら

いいやー当麻の顔を
見ていたらなんだか
昔を思い出してね：

それにあいつも弟か
妹が欲しかろうかと

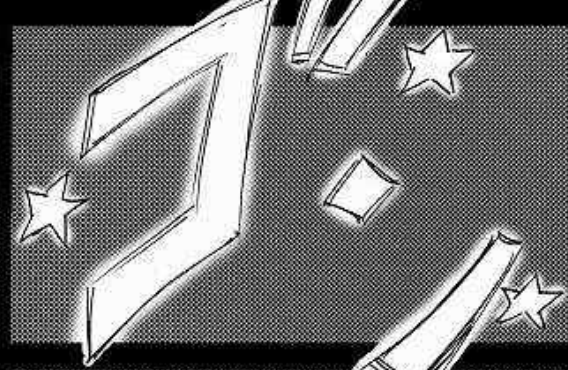


あらあら…
そうかしら

ね、いいだろ？
今日は確か危険日
だったよね…？



うおっ！



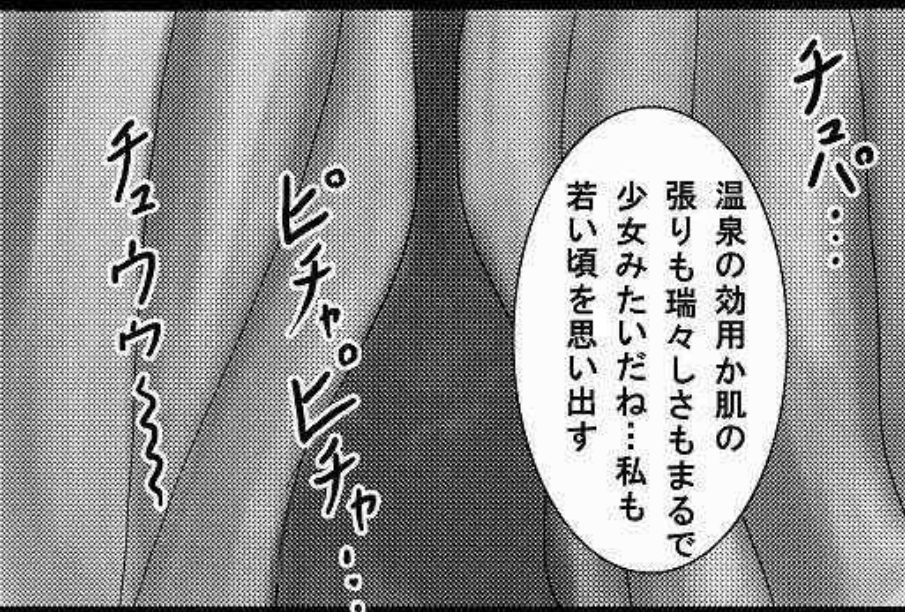
さあおいで…
母さん…いや
詩菜…

あ…あらあら
そんなに元気に



環境のせいかな
なんだか詩菜を
初めて抱くみたいに
興奮してるよ

キョーッ！
ギョーッ！



温泉の効用か肌の
張りも瑞々しさもまるで
少女みたいだね…私も
若い頃を思い出す

チュパ…

チュウウウ〜

ピチャ。ピチャ。...



ハアツ…んんっ…
なんだか初めて体を
求められた時みたい

いつもより…んっ
身体が敏感に…
ひうっ…！

すごい効用だ…！
初々しい甘酸っぱい
少女の香り…！今夜は
背徳的な気分だ

今日は子作りのための
セックスだからね
久々に気兼ねなく生で
思いつきり詩菜の中に
注ぎ込めるね

ゾクゾク
ゾクゾク

ビクビク

ヌルリ♡
ヌルリ♡

ああん…刀夜さんの
久々の生のおちん○ん…
生の体温…感触…脈動…

こんなに体を火照らせて蜜を
溢れさせて…すっかり身体が開いて
種を受け入れる準備が出来てるな
私のこころもこんなに悦んでるよ

ほら…どうだい？こんなに熱く
硬く脈打ち若やぎたって…

パタパタ

当麻を授かった
熱い夜を思い出すね…？
あの夜の君ときたら…

キゼン

ビチヤア…
トク…
ハア
ホッ
パタパタ

ふふふ…今夜はあの夜以上に熱く
激しく君の身体を食りたい気分だ
熱い種で君の腹を満たしてやるぞ



クク! クク!

ジクジク!

プルプル!

ガクガク!

ギウウウ!

はひいひい!

ひゃう!?

フワフワ!

ズリユズリユ



と、刀夜さんあまりじらさないで
くださいっ! わたしもう... お願い早く



ぐい!





押し返そうとしても
そうはいかんぞ…強引に
押し込んで一番奥にたっぷり
種付けして孕ませてやる



くっ…すっ…
締めつけた…
押し出そうとして
収縮している…



くっく…！
支配欲が
湧いてきた



久々の
生ち○ほ
だぞ！

今夜は少女を
調教するような
シチュでいこう

フンツ！フンツ！
どうだ詩菜！

はひひ

生ち○ほ



これがら中に
出されちゃっ♡

おのまきの
ホの
ホの

ギンニッ

ギンニッ

グッホ

グッホ

クダの希
音す♡

ほらほらく詩菜のちっちゃいソコが
一生懸命押し返そうとしてるのに
わたしの大きい肉棒が容赦なく
グボグボ出入りしているぞお〜？
私のカウパーと君の愛液がいやらしく
混ざり合ってグチャグチャだなあ？



今夜の君に生中出し
するのは物凄い背徳感
でソクソクする！

クネ♡
クネ♡
グッ♡
グッ♡

たお♡
たお♡



まるで初めての少女を
開発するように敏感に
反応するなあ〜？今夜は
すこく新鮮だぞ詩菜！

アハ♡

クリ♡
クリ♡
クリ♡
クリ♡
クリ♡

グッ♡
グッ♡
グッ♡
グッ♡
グッ♡

もう我慢できんっ！詩菜っ！
 中に出すぞっ！
 久々の生セックスで空っぽの
 危険子宮の中に私の熱い
 特濃白濁孕ませゲルを
 思い切り注ぎ込んで満たして
 やるっ！受精しろっ！



くおっ！
 出るっ！
 ズク
 ズク
 ちゃっ
 らっ
 らっ

グッ
 チョッ
 グッ
 チョッ
 パッ
 ヤッ
 チョッ
 せ
 じ
 っ
 ちゃ
 ら
 ら
 っ

もう出るっ！
 一番奥でッ！
 米こえ
 と
 出
 す
 ぞ
 っ



お前の中へッ！

グッ
 グッ
 ム

ちゃ
 ら
 ら
 っ

おま
 っ
 出る
 っ
 出る
 っ
 出る
 っ

は
 ぢ
 ら
 っ

出
 っ



興奮しすぎて
ものすごい量出たよ
しかし確実に受精
するよう続けるぞ

は...は...





若返り効果の温泉のせいかな
夕食のすっぽん料理のせいかな
旅行の開放感のせいかな
枯れかけていた精が泉のように
湧き上がってくるようだ!
フンッーフンッーフンッー!



おおお凄いつ!
こんなに興奮するのは
久々だっ!



今夜の可愛らしい君を思い切り
孕ませてやるッ! 確実に受精
するようにしつこく何度も中に
注ぎ込んでやるから覚悟しなさい!





ハアッハアッ……！
今夜の君は素晴らしい
何度でも出せそうだ
全然収まらないよ

と……とーやさん
いつもよりしゅごい……
そんなに悦んで……



あらあら……
とーやさんたら

私だけのものだ……この
愛らしい体は他の男には
触れさせんぞ。例え
実の息子でもな



とーやさんので
お腹の中いっぱい……
あったかいです……



可愛いよ詩菜……
今日は当麻が甘え
たがってたが絶対
渡さないぞ

未成熟な肉体の肌の瑞々しい張りや弾けるような弾力シルクのようなきめ細やかな素肌の贅沢な感触に刀夜は夢中になってかき抱いた

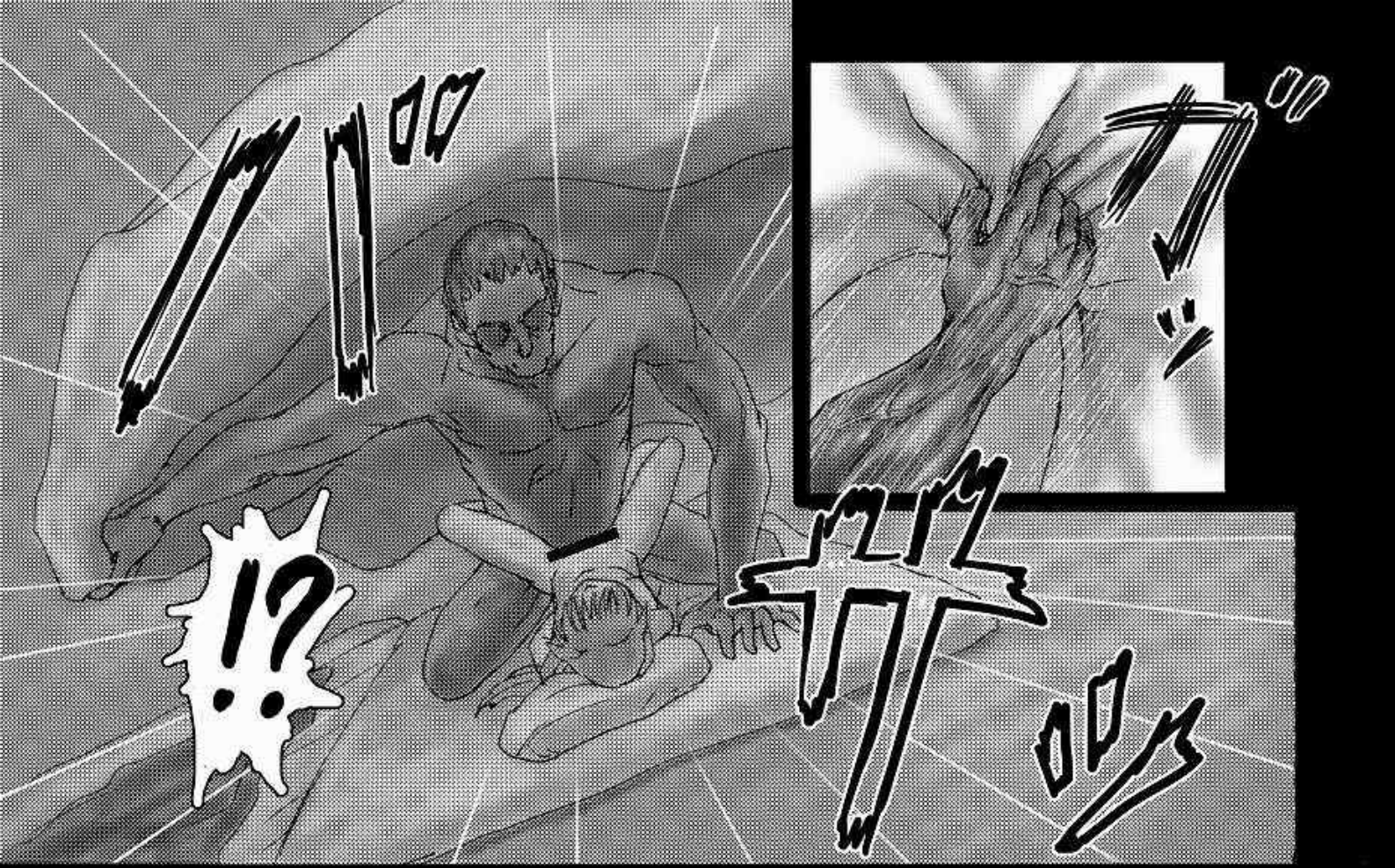


この最高の肉体を自分の巢の中で独占し誰にも邪魔されず好き放題に隅から隅まで思う存分味わえる状況に支配欲をつのらせてゆく



そして自分のものだという証拠を他の男達にみせつけようとますます興奮しインデックスの子宮内に射精を繰り返す何度も何度も注ぎ込むが飢えは全く満たされず生殖行為は終わらなかった





それがいいんじゃないか

暑いですがわ...
ただでさえ
汗まみれなのに



と...とーやさん
なにを...?



穴という穴からもっと
淫靡な匂いを出してもらおうよ
布団でよく蒸してね...

うなじ...

腋...

髪...

耳の裏...

今夜の君の汗と共に発される
求愛フェロモン...少女の香り...
すこく興奮する...!密閉して
君の蠱惑的な香りに包まれたい



あぁ♡

あぁ〜詩菜ハスハス
くんかくんかスーハー！

ハッハー♡

ハスハスハス
うおお
おお
お

あぁ♡

ん♡
ん♡

スー♡

クワッ♡

お
お
お
お
お
お
お
お

ギシ ギシ

んあ♡
んあ♡
んか♡
んか♡

くん♡
くん♡

クワッ♡
とーやさんの
匂いで私まで……！



とーやさん♡も♡と♡
体も♡いも全部
愛して♡私も全部
とーやさん欲しいの♡

オオオオオオオオ
全部愛してる♡
詩菜あああ♡

グポグポ

いくぞっ！私の全部を
受け取ってくれっ！



ぬおお今夜は最高だ！
朝までずっと体も匂いも
体液もグチャグチャに
混ざり合うぞっ！詩菜！

グッチャ
ブチン
グッチャ



スーゴ♡
グッチャ♡
グッチャ♡

くんが♡
くんが♡



はなちゃんよいれえ♡
 ずっと中に出して全部
 くらひゃしい♡♡欲しいの♡
 またとーやささんの赤ちゃん
 孕みたいの♡♡とーやささんこ私の
 赤ちゃん産みたいの♡♡おおッ♡♡



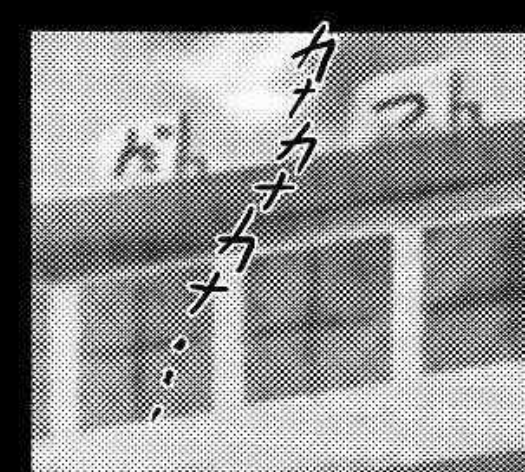
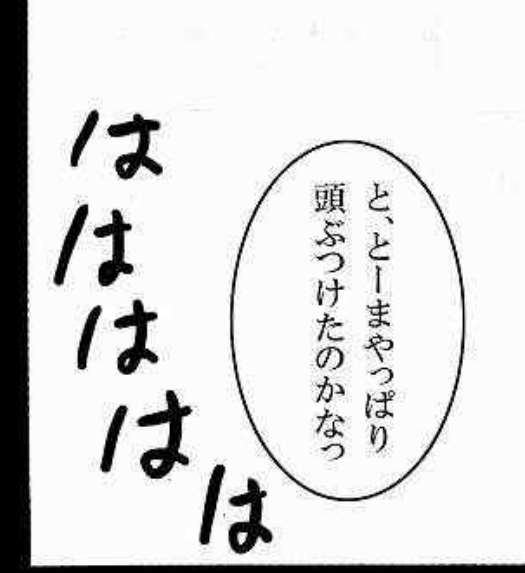
[Redacted]

…
 井

[Redacted]

とーま…







うっ…夢…？確か道で
転んで頭を打って…



あ
あッ
あッ



年甲斐もなく十回以上出して
しまったよ…！子宮が精子で
パンパンに張っているね…

トクン…
トクン…

は…はひ…！とーやしゃんの
赤ちゃんまた産めるの幸せ
でしゅ…！とーやさんの女として
一生添い遂げましゅ…愛してる…

よく頑張ったね詩菜…
元気な赤ちゃんを
産むんだよ？当麻も
さぞ喜ぶだろうね

BAD END



い、インデックス！
インデックスが親父と…！
お、俺はどのくらい気絶
してたんだ！



そんな…そんな…
まさか…！

■奥付

発行:まうまう少女帯

発行者:天馬

発行日:2013/12/31

『とある禁書の
御使墮し』

■印刷

太陽出版株式会社



■連絡先:

[http://www.pixiv.net/
member.php?id=2200635](http://www.pixiv.net/member.php?id=2200635)

■ツイッター

[https://mobile.twitter.
com/haru6tenmahero](https://mobile.twitter.com/haru6tenmahero)

■18歳未満の閲覧・所持は

法律で禁止されています

画像の転載・Web上での

データ共有・無断データ販売

同人誌upブログへの掲載は

おやめください。

